

オルガノ株式会社 個人投資家向け会社説明会資料

(証券コード：6368)

2026年8月17日

目 次

- 1．会社概要
- 2．オルガノの強みと事業展開
- 3．中長期経営計画について
- 4．株価の動向と株主還元の考え方
- 5．ご参考資料

※資料中の数値は表示単位以下切り捨て、パーセンテージ及び前期・計画比較等は表示単位で計算。またパーセンテージは小数点第二位を四捨五入

目 次

1．会社概要

2．オルガノの強みと事業展開

3．中長期経営計画について

4．株価の動向と株主還元の考え方

5．ご参考資料

経営理念・長期経営ビジョン

経営理念

オルガノは
水で培った先端技術を駆使して
未来をつくる産業と社会基盤の発展に貢献する
パートナー企業としてあり続けます

長期経営 ビジョン

付加価値の高い分離精製・分析・製造技術を基に
事業領域と展開地域を拡大し、
産業と社会の価値創造と課題解決を推進する
製品・サービスを絶えず提供します

昨日までのやり方を、明日に向けて、
今日変える人をつくり、
一人ひとりが働きがいと活力に満ちた企業を構築します

会社概要

創業

1946年

連結売上高

1,776億円

営業利益

376億円

ROE

21.5%

連結従業員数

2,658名

特許・知的財産

特許・実用新案 839件

商標・意匠 349件

技術研究費

33億円

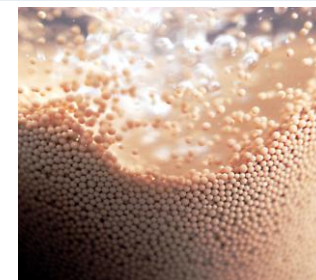
設備投資額

35億円

(2026年3月末時点)

社名の由来

オルガノの基幹材であるイオン交換樹脂は、有機ゼオライト（オルガニック・ゼオライト）、略して「オルガノライト」と呼ばれており、これが当社の社名の由来です。



オルガノの事業構成

水処理エンジニアリング事業

プラント事業



純水・超純水設備
排水処理・回収設備
有価物回収設備
プロセス関連設備

ソリューション事業



設備メンテナンス
運転管理・包括契約
設備増強・改造工事
設備保有型サービス

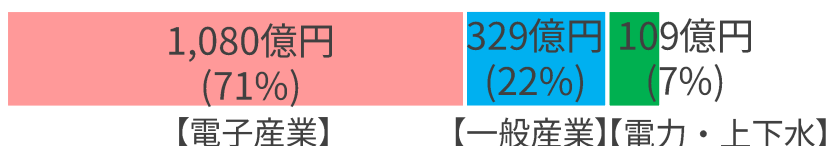
事業別売上高



【ソリューション事業】

【プラント事業】

顧客分野別売上高



機能商品事業

水処理薬品事業



排水・冷却水・洗浄・
RO膜・ボイラ等処理剤

標準型機器・機能材事業



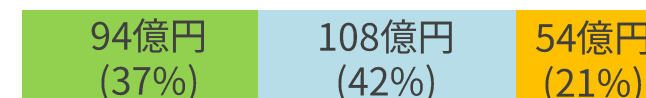
純水・超純水製造装置
フィルタ
機能材（分離精製材）

食品事業



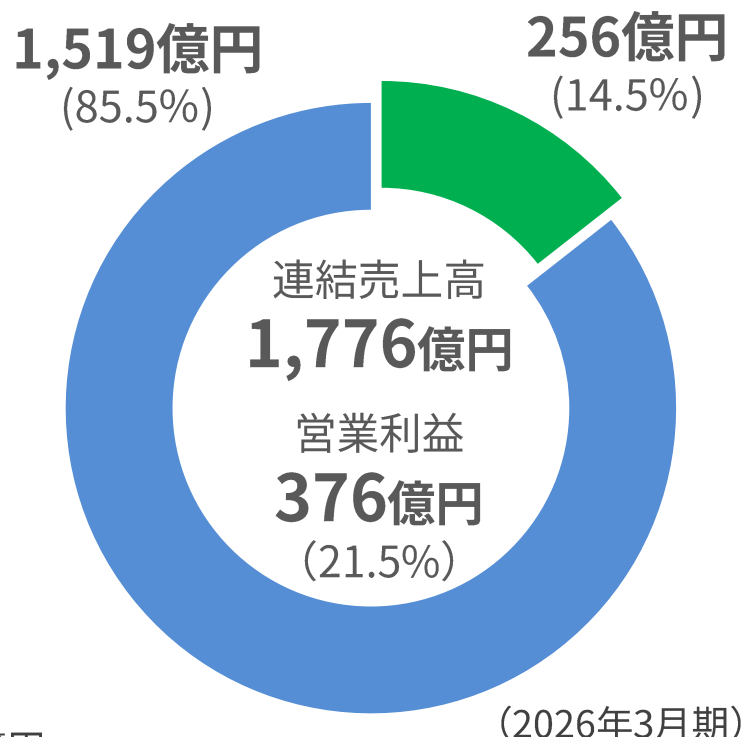
食品添加剂・加工剤
食品素材

事業別売上高



【水処理薬品】 【機器・機能材】 【食品】

※金額は2026年3月期売上高、%は売上構成比率



オルガノの歩み

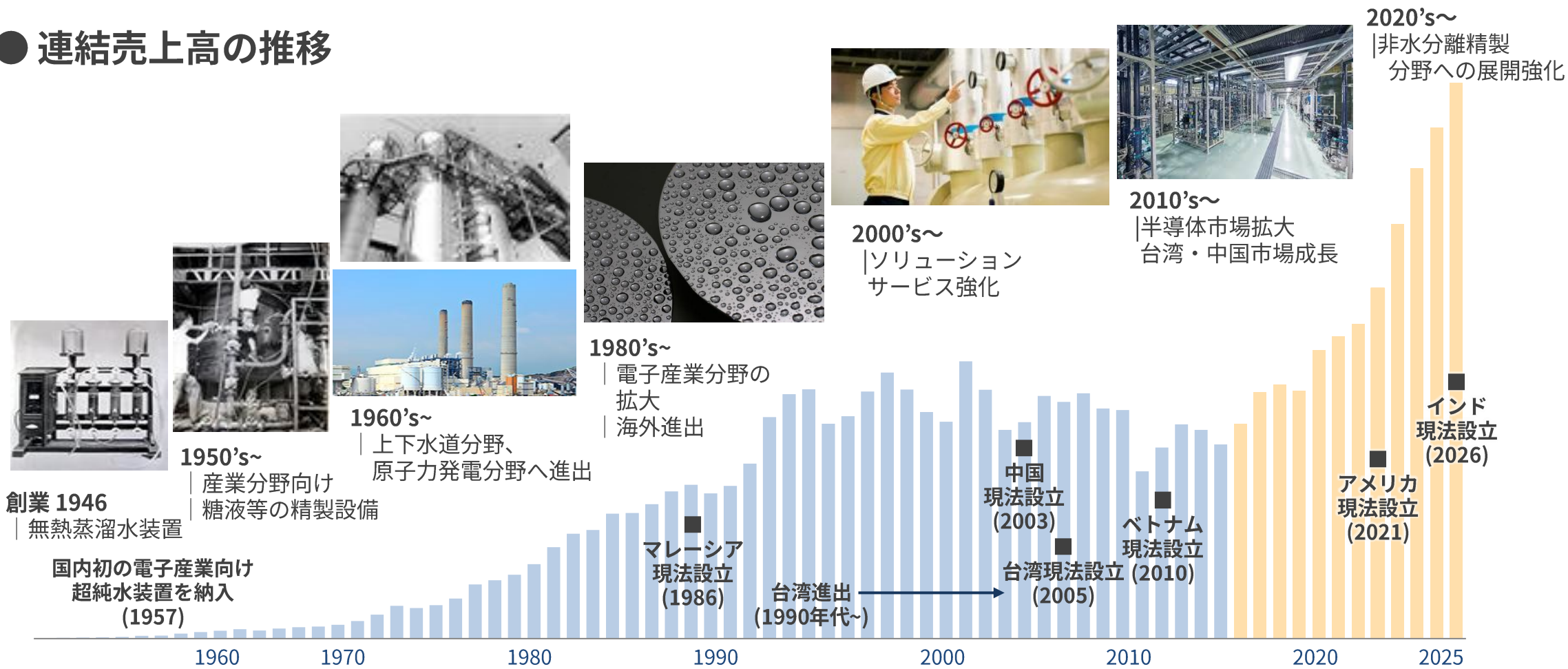
創業期

成長期

成熟期

飛躍期

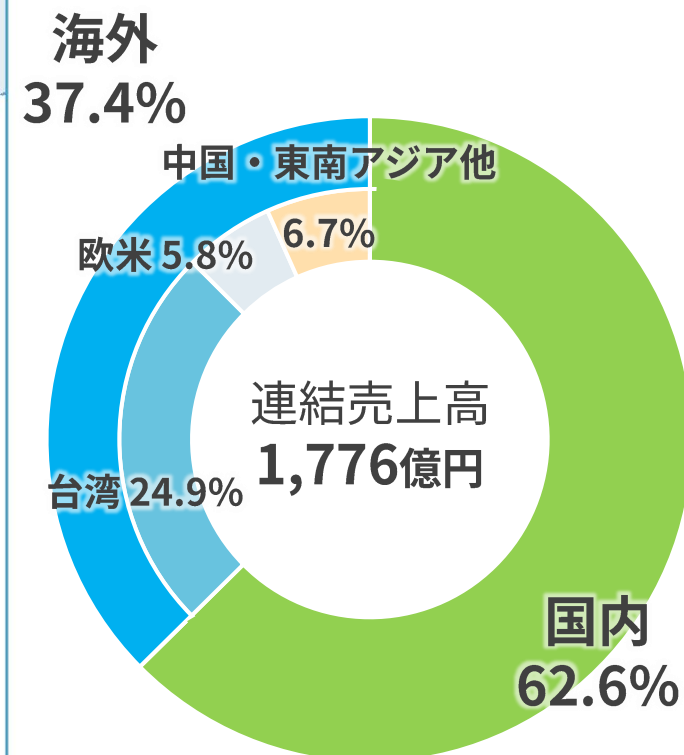
● 連結売上高の推移



事業展開エリア



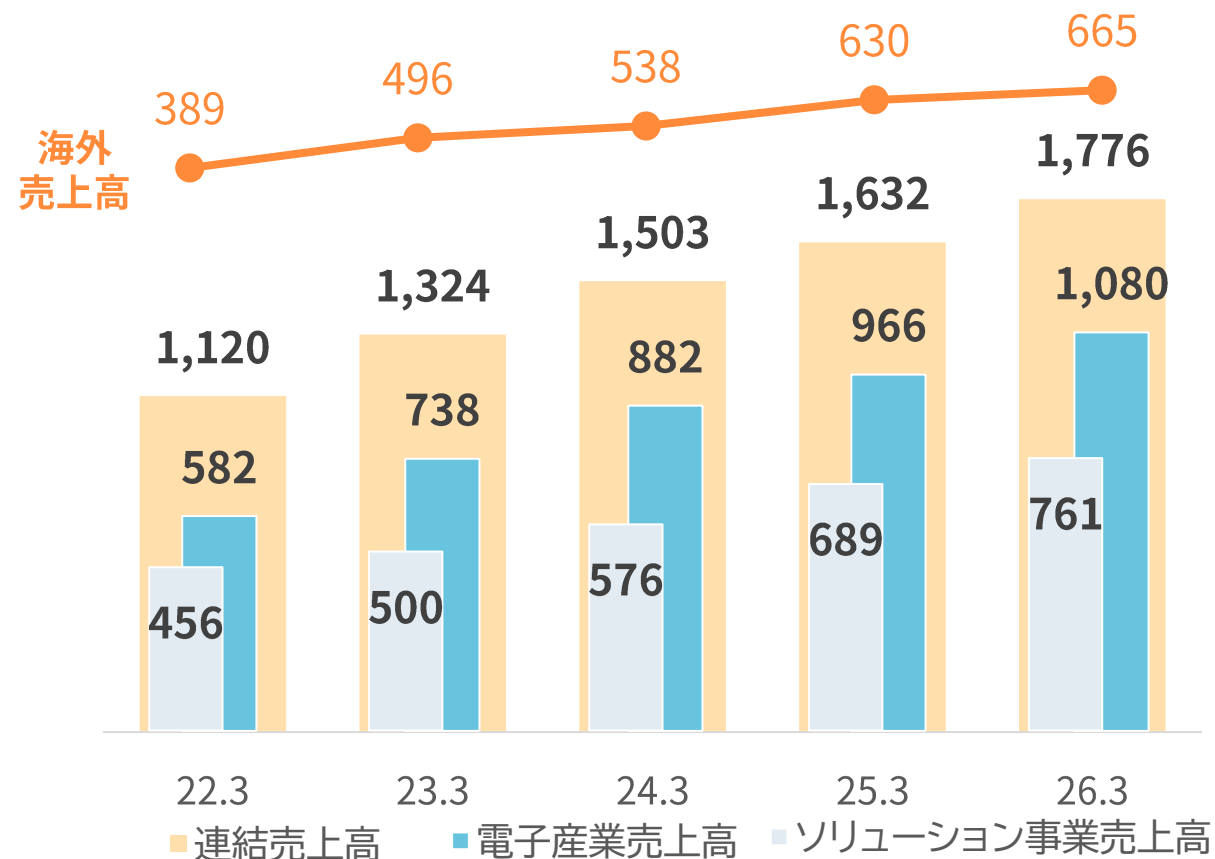
26.3期 地域別売上割合



直近の業績拡大の背景

業績の推移

(単位：億円)



主要背景

電子産業分野の伸長

2018年以降の半導体市場の伸びを背景に当社業績も伸長。
引き続き国内外の電子産業分野向けを中心とした成長が続くものと期待。

台湾・米国・中国など海外市場の拡大

地域別では台湾・米国・中国市場が大きく成長。ファウンドリーやメモリなど各種半導体分野の投資が拡大。

ソリューション事業の拡大

メンテナンスの順調な増加や設備保有型案件が拡大。

目 次

- 1．会社概要
- 2．オルガノの強みと事業展開
- 3．中長期経営計画について
- 4．株価の動向と株主還元の考え方
- 5．ご参考資料

オルガノの強み

高度な技術と積み重ねたノウハウで、社会と暮らしを支えています



01 高度な分離精製技術と
分析技術



02 水処理の
総合エンジニアリング



03 産業・生活への
幅広い実績

“The Power Of Purification”

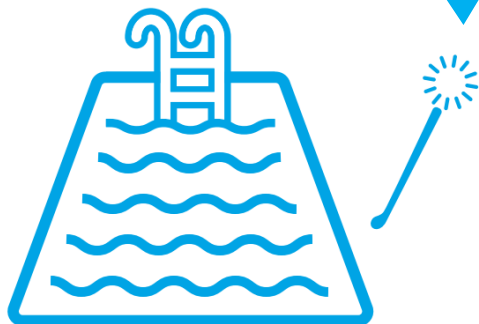
01 高度な分離精製技術と分析技術

分離精製技術

不要な成分を分離して除く

混合物から狙った成分を分け取り、
不要成分を除去して純度を高める技術

50mプールに耳かき1杯分



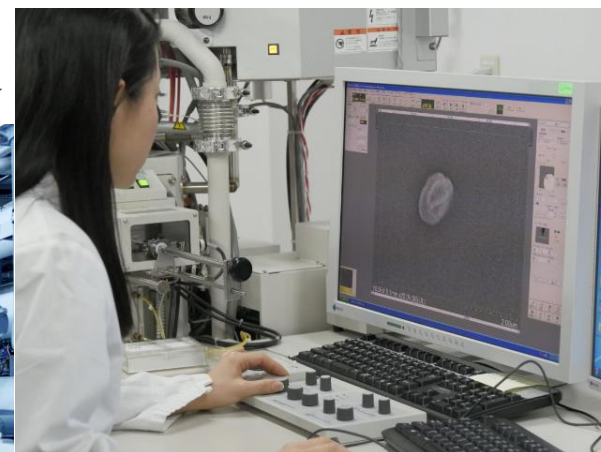
不純物濃度 1ppt以下

分析技術

半導体製品の品質・ 歩留まり(良品化率)の向上に貢献

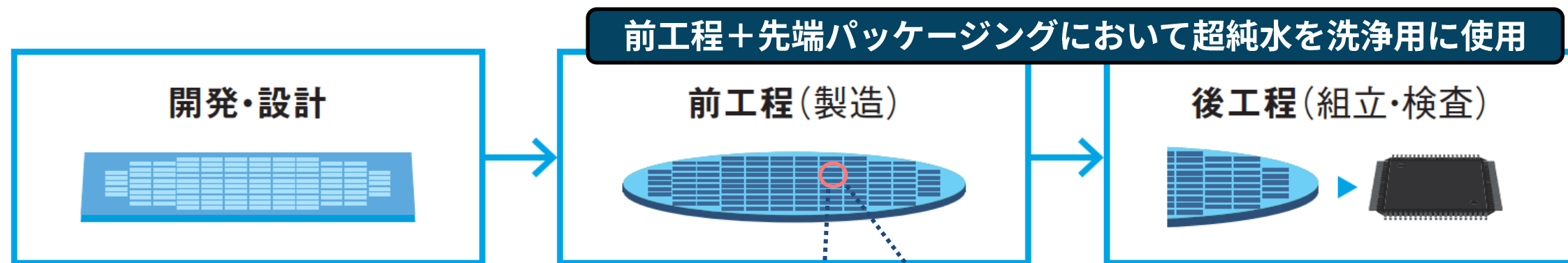
独自開発の膜を利用し、世界で初めて
10nm(1億分の1m)サイズの微粒子計測に成功

分析の様子▶



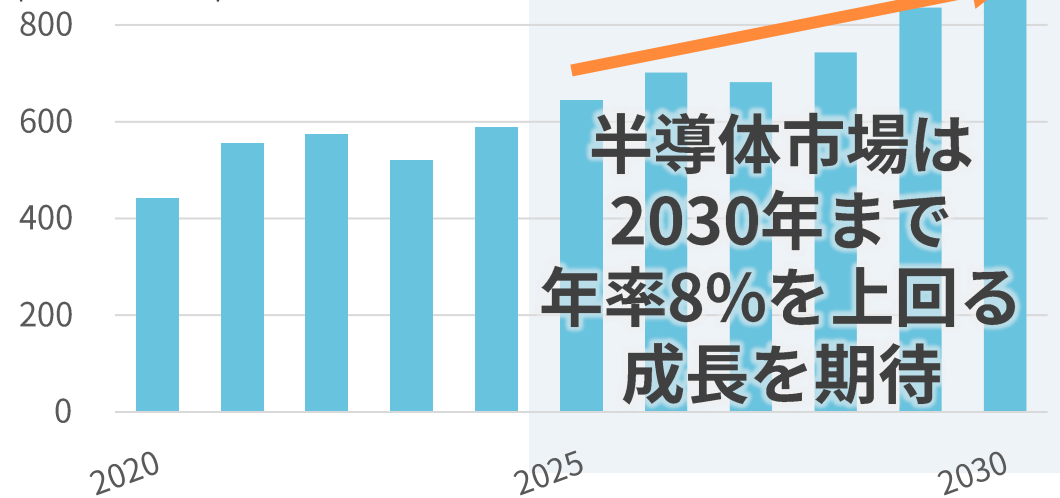
◀当社開発センター内観
(神奈川県相模原市)

半導体製造工場向け超純水



半導体市場予測 (WSTS予測より当社想定)

(十億・米ドル)



最先端半導体チップの
プロセスノードは2nm相当

微粒子などが付着すると
歩留まり(良品率) 悪化

ナノレベルの不純物まで
除去した超純水が必要

高度分離精製事業

イオン交換 や **ろ過** などの水処理技術を応用
薬液・溶媒など**水以外の液体**を高度分離・精製

用途例

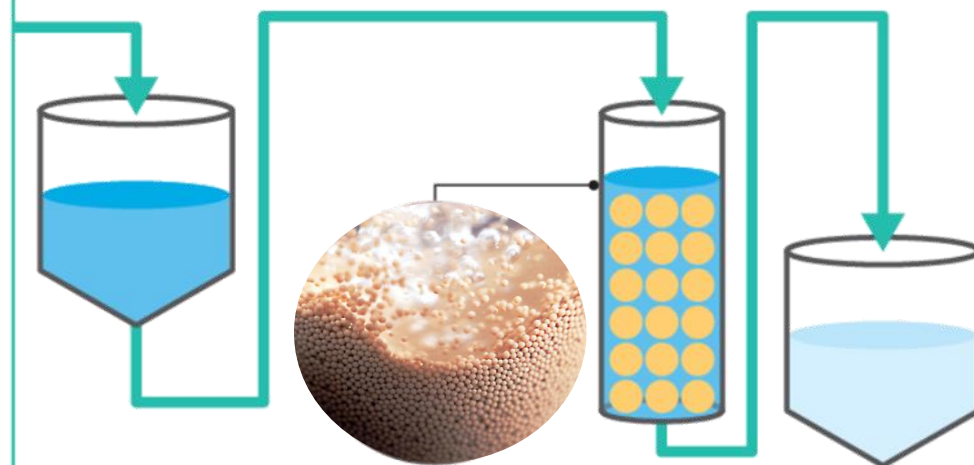
電子材料

有機系：

フォトレジスト、
溶媒など

無機系：

CMP 材料、
過酸化水素など



超高純度イオン交換樹脂

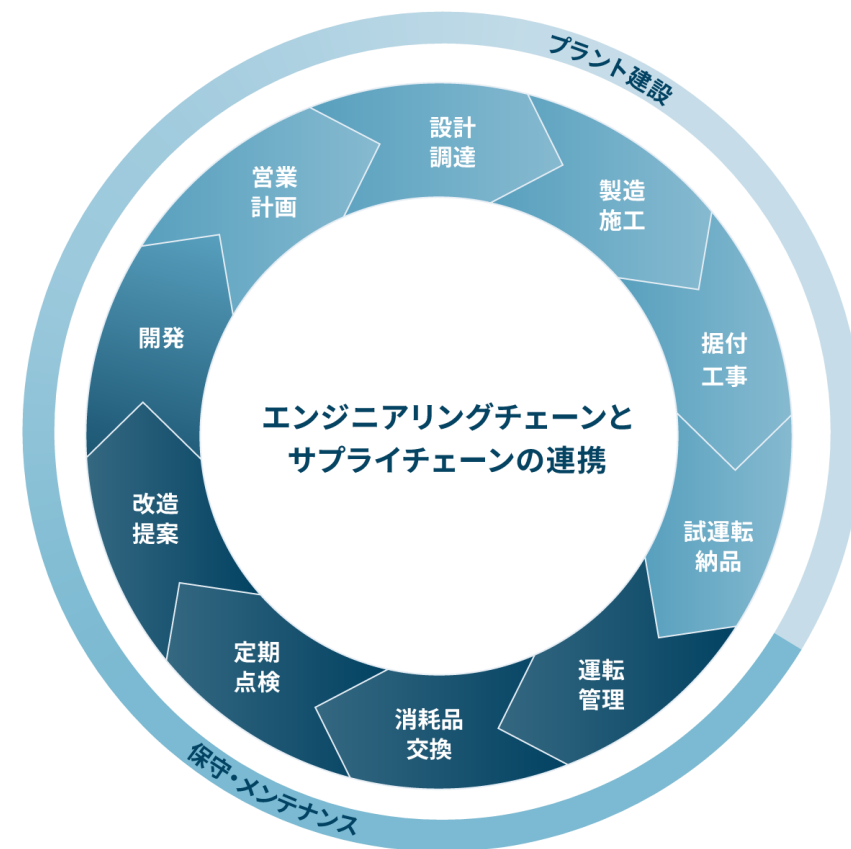
高度精製電子材料

半導体前工程で
使用される
電子材料を精製

リチウムイオン
電池製造材料の
回収

02 水処理の総合エンジニアリング

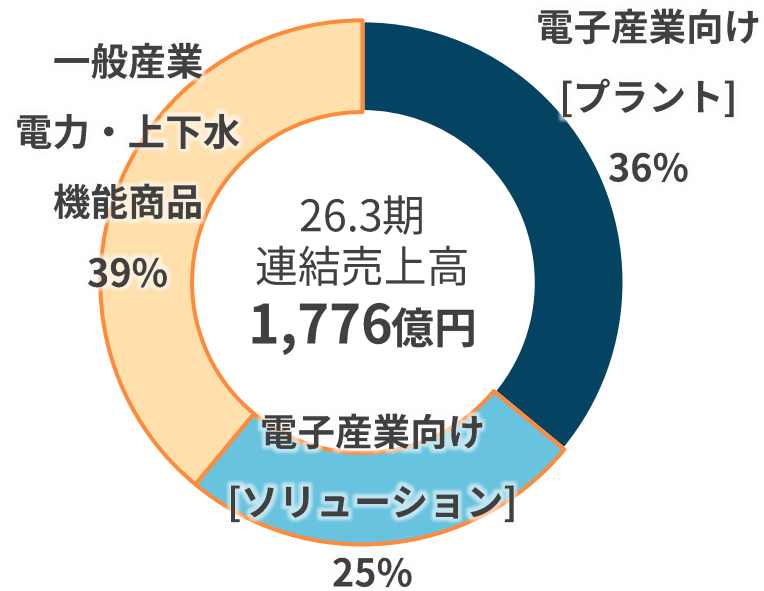
プラント建設から保守・メンテナンスまで一環、**1滴の超純水から大規模プラント**まで手掛ける総合エンジニアリングが強み



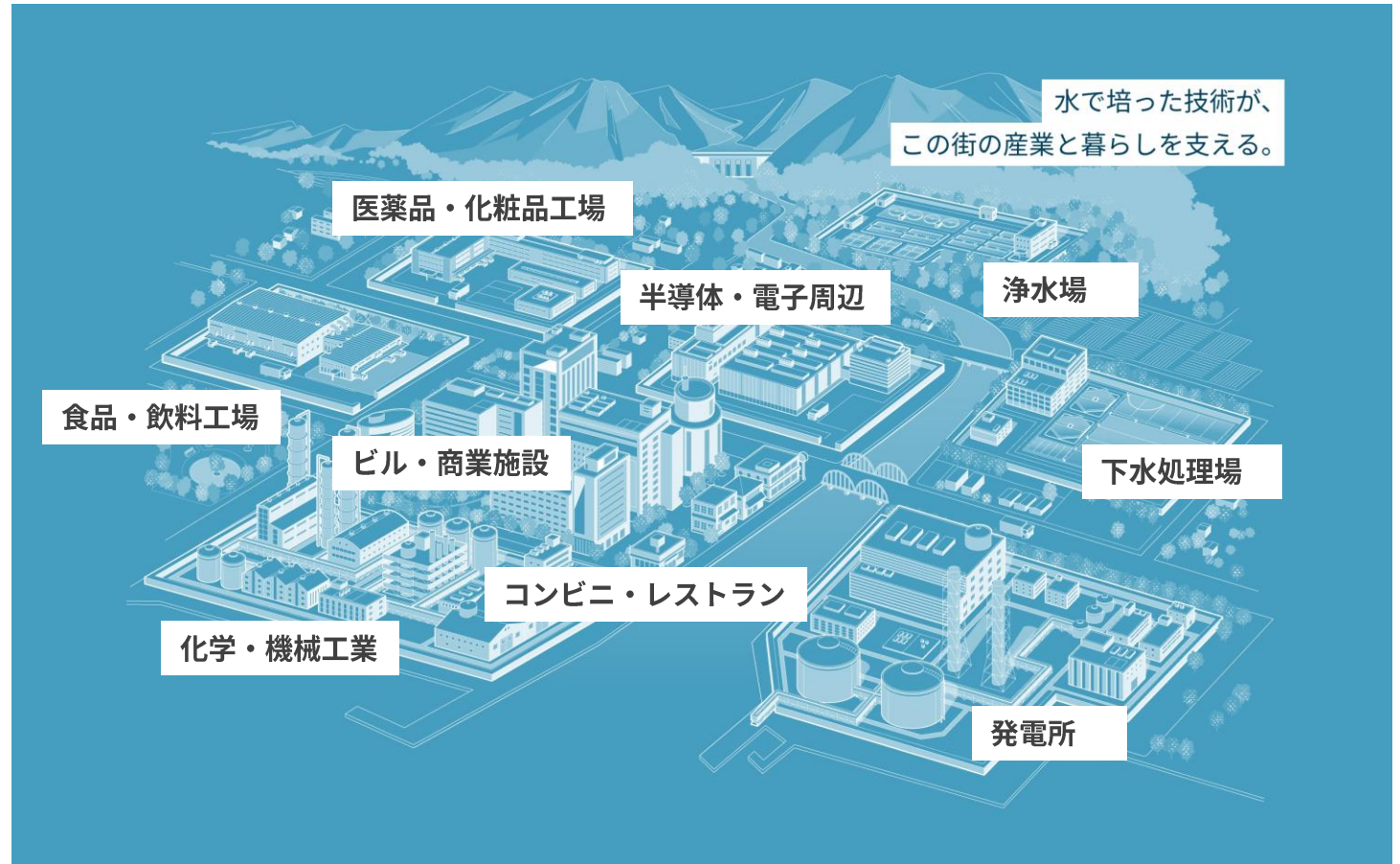
03 産業・生活への幅広い実績

当社の水処理装置・サービスは、**社会のさまざまな分野で利用**
水で培った技術が産業と暮らしを支えています

売上ポートフォリオ



電子産業向けソリューションや一般産業、電力・上下水、機能商品は安定的な収益基盤として期待



国内最先端半導体工場向けプロジェクト (1/2)



- 最先端ロジック
半導体製造工場(2nm)
- 試作ライン
2025年4月稼働開始
- 量産ライン稼働は
2027年目標



国内最先端半導体工場向けプロジェクト (2/2)

大流量の超純水製造に向け
大型タンクの搬入が完了



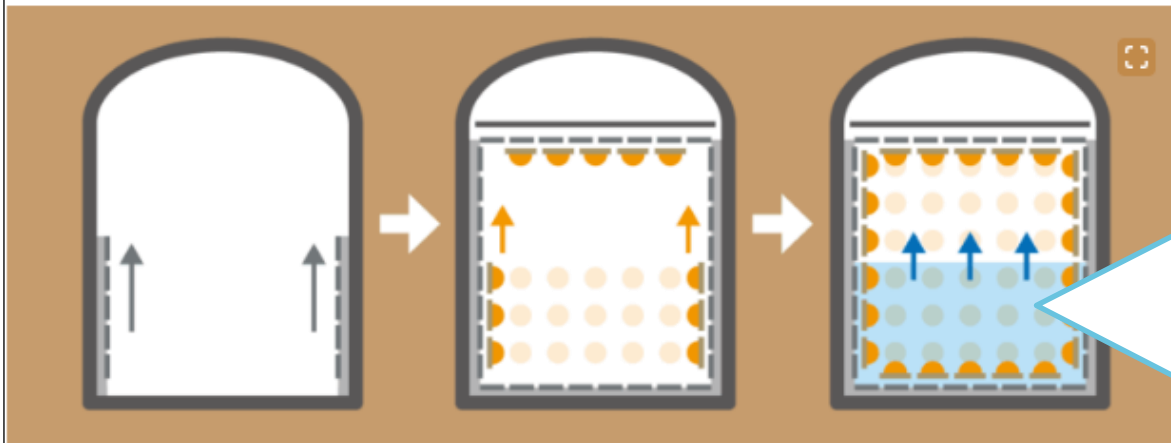
膜処理で大量の水を回収、
排水を再利用



ハイパーカミオカンデ

世界最大級の次世代ニュートリノ観測装置
岐阜県飛騨市にある神岡鉱山の地下600mに設置
2028年度の稼働を目指し、**当社は超純水製造装置を建設**

大きさ：直径68m × 高さ72m
純水質量：26万トン



水槽建設 ➡ 光電子増倍管
設置 ➡ 超純水を
入れて完成



現在建設中の当社超純水製造装置

出典：【HKちゃん成長日記08】ハイパーカミオカンデの水槽を造りはじめた【AD】 - HiggsTan

災害時浄水ユニットPUALIF®（ピュアリフ）

実証段階

井戸水を「**飲めないが、キレイな水**（＝手洗い、シャワー用等）」へ浄化
大規模災害時の**水道復旧長期化の際、衛生面の不安払拭**に寄与することを期待
石川県金沢市の尾山神社にて、住民参加型の給水体験を実施予定

■概 要

- ・本製品はquantum社と共同開発
- ・石川県金沢市の協力のもと、
8月27日に給水体験を実施予定

■開発の背景

- ・災害時の断水期間長期化への課題意識
- ・支援物資として届く飲料水を生活用途へ使用することへのためらいによる避難生活の質低下

■PUALIF®の提供能力

1回のフィルター交換で5,000Lの浄水処理が可能。^{*1}
（フィルター交換で繰り返し利用可能）

^{*1} 標準的な井戸水水質（濁度5度程度）を想定

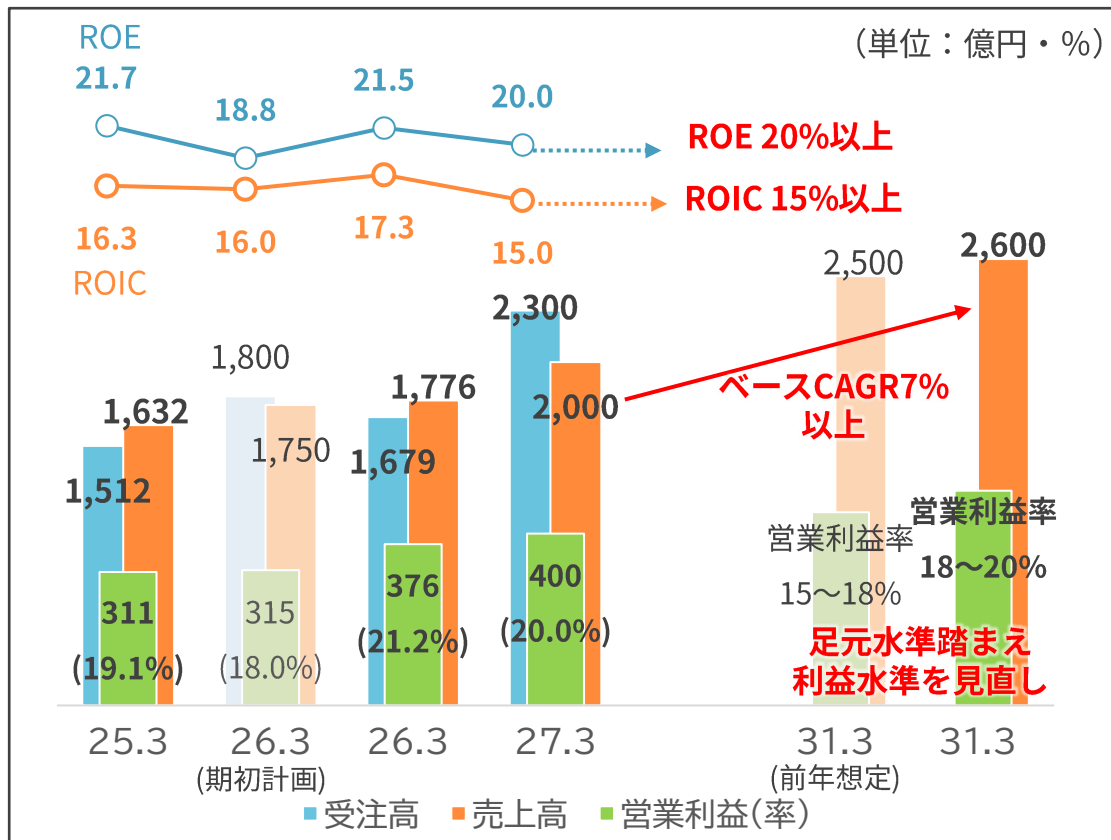


目 次

- 1．会社概要
- 2．オルガノの強みと事業展開
- 3．中長期経営計画について
- 4．株価の動向と株主還元の考え方
- 5．ご参考資料

中長期計画：計画の概要

投資動向や利益水準など足元の状況踏まえ31.3期目標を見直し
台湾・米国など大型案件の動向によって変動の可能性も

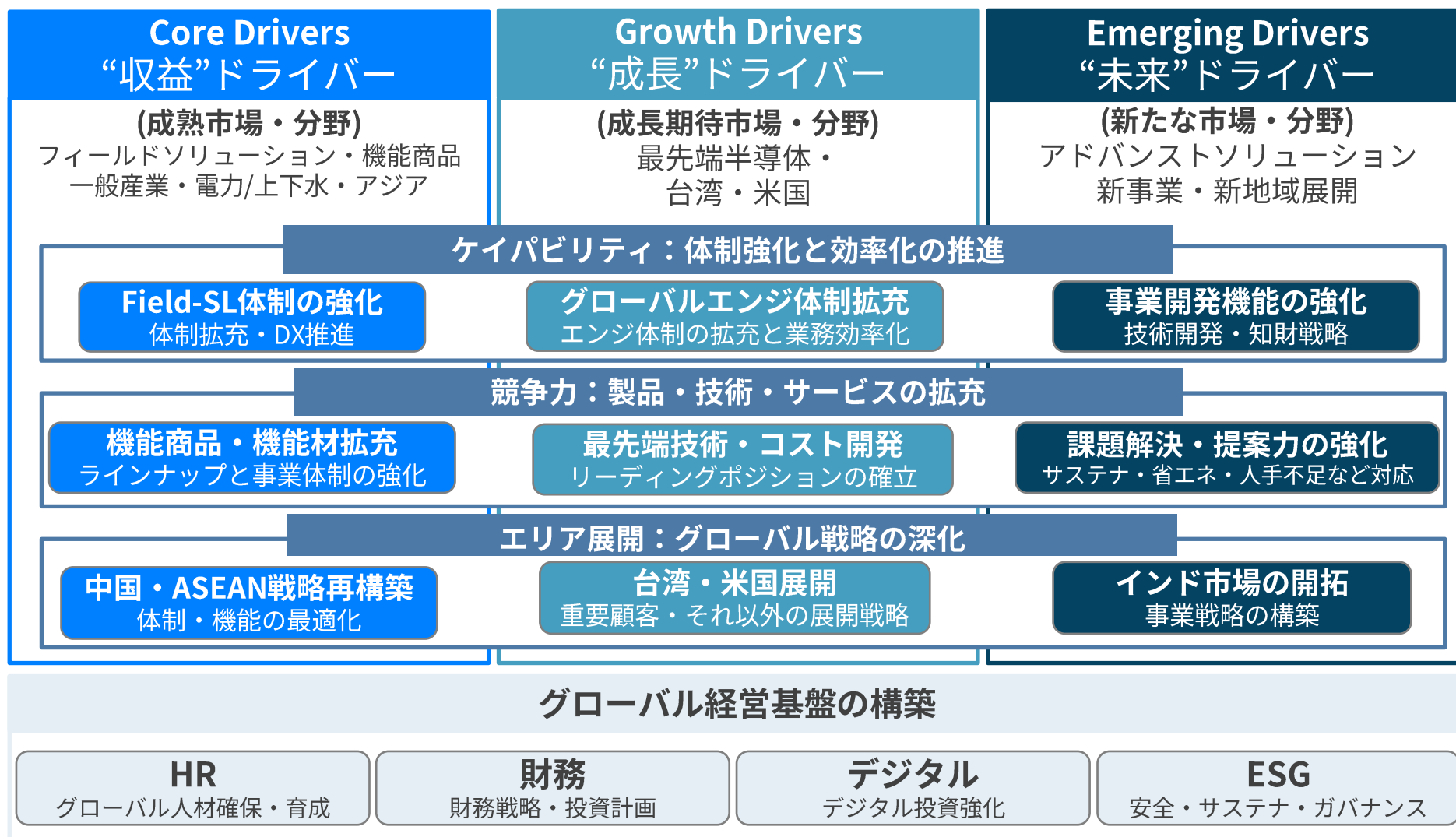


ORGANO 2030達成目標 (2031.3期)

売上高	2,600億円以上 (ベースCAGR 7%以上)
営業利益率	18~20% 足元好調な利益水準を維持
ROE	20%以上 当面は足元の高ROE水準を維持
ROIC	15%以上 効率化に取り組みつつ大型案件に対応

※ROICはNOPAT（税引後営業利益）÷ 投下資本（有利子負債＋純資産）で計算

中長期計画に向けた課題・取り組みのUpdate



※フィールドソリューション
(Field-SL)
安定収益源として利益を
創出する領域

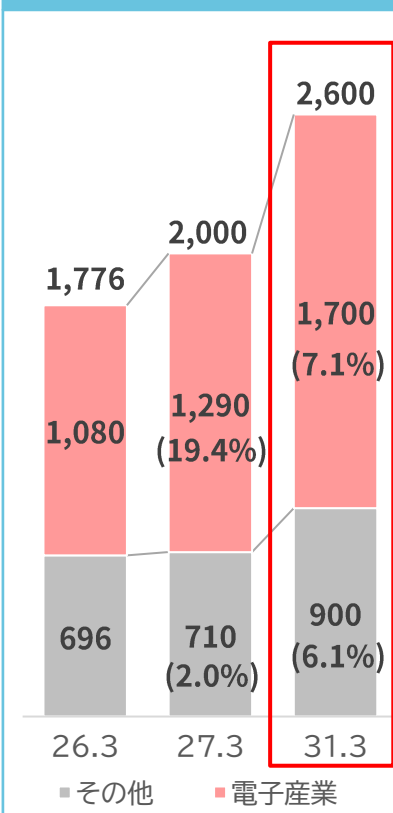
※アドバンストソリューション
競争力確保と将来の売上
貢献のための成長投資を
する領域

事業成長戦略：部門別計画

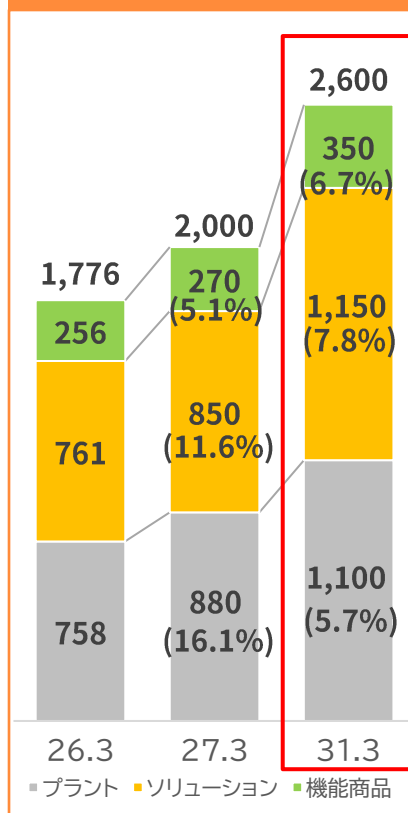
(単位：億円、 () 内：CAGR)

事業成長戦略

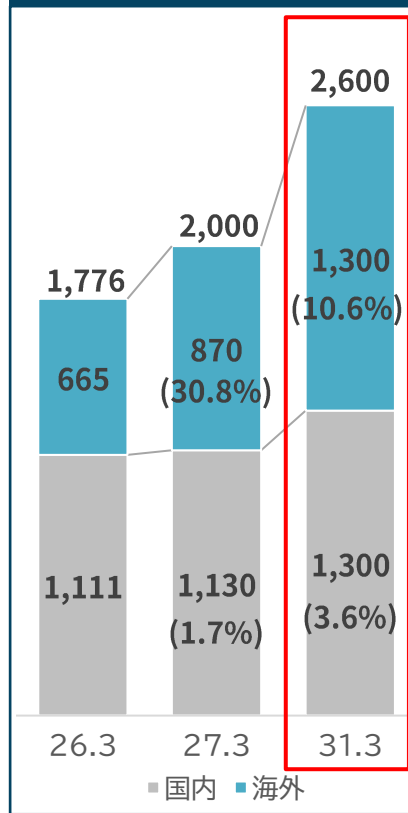
市場別売上高・成長率



事業分野別売上高・成長率



地域別売上高・成長率



市場別戦略

- ・ 最先端半導体市場にフォーカス
- ・ グローバルエンジ体制の拡充・最先端技術/コスト開発・事業開発機能の強化

事業別戦略

- ・ ソリューション体制の強化と機能商品・機能材料の拡充
- ・ 様々な社会的課題におけるニーズに応えるアドバンスト・ソリューションの開発を加速

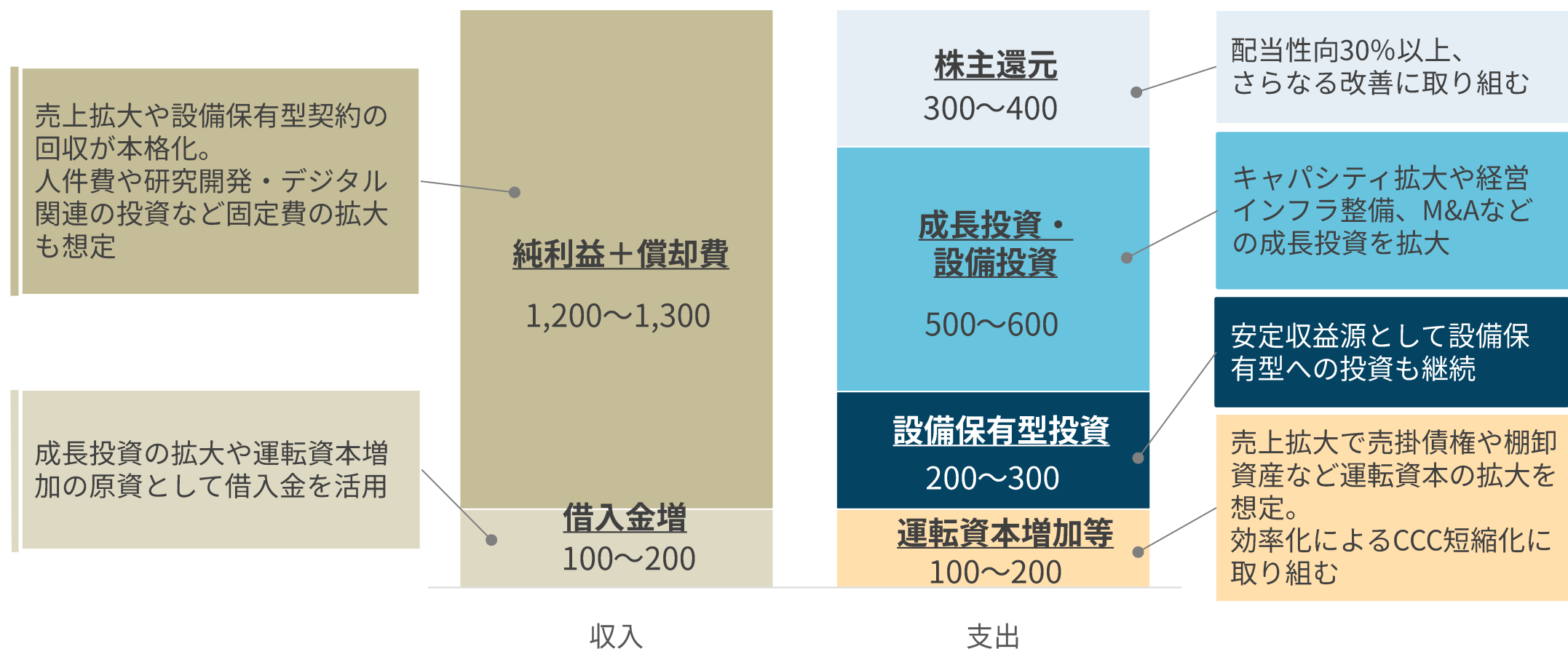
地域別戦略

- ・ 台湾・北米での最先端半導体向け体制強化を加速
- ・ 中国・ASEAN展開戦略の再構築
- ・ インドをはじめとするグローバル戦略を深化

財務戦略：キャピタルアロケーション計画

27.3～29.3期計画

(単位：億円)

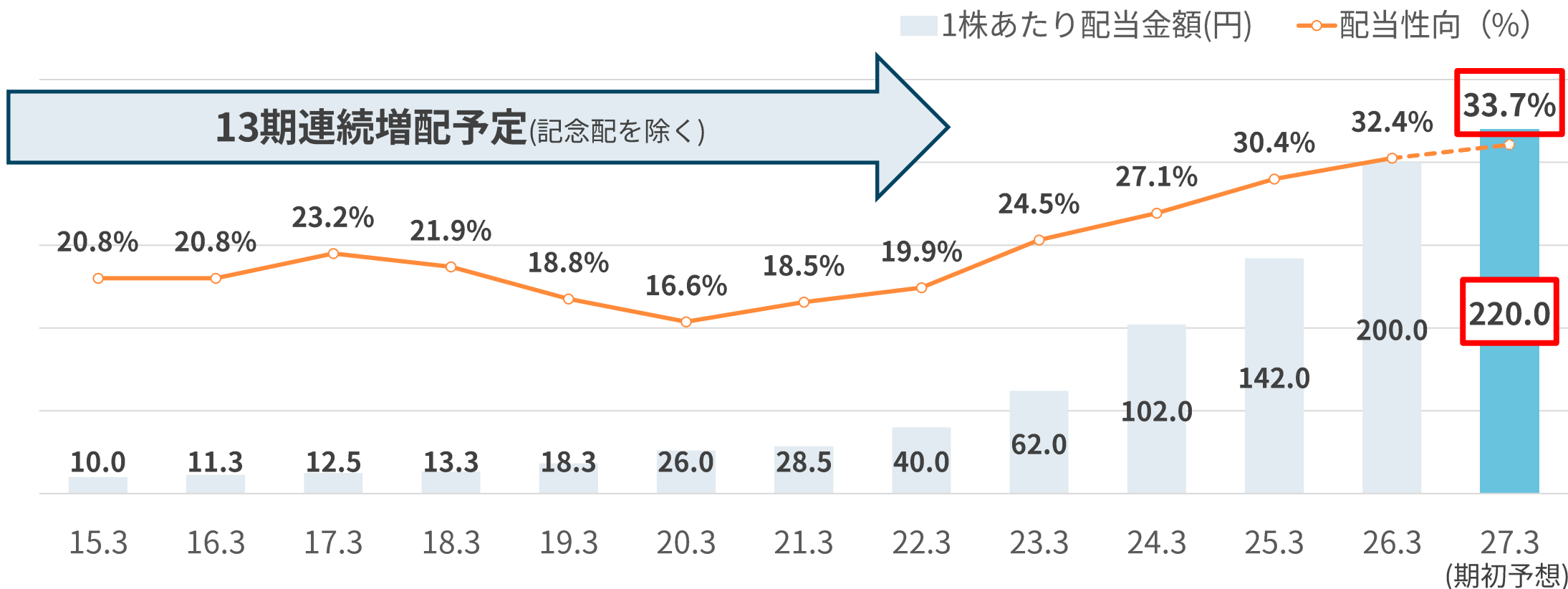


目 次

- 1．会社概要
- 2．オルガノの強みと事業展開
- 3．中長期経営計画について
- 4．株価の動向と株主還元の考え方
- 5．ご参考資料

株主還元方針

配当性向30%以上の水準を維持しつつ、さらなる配当性向の改善に取り組み、
株主還元の強化と成長投資の両立を目指す

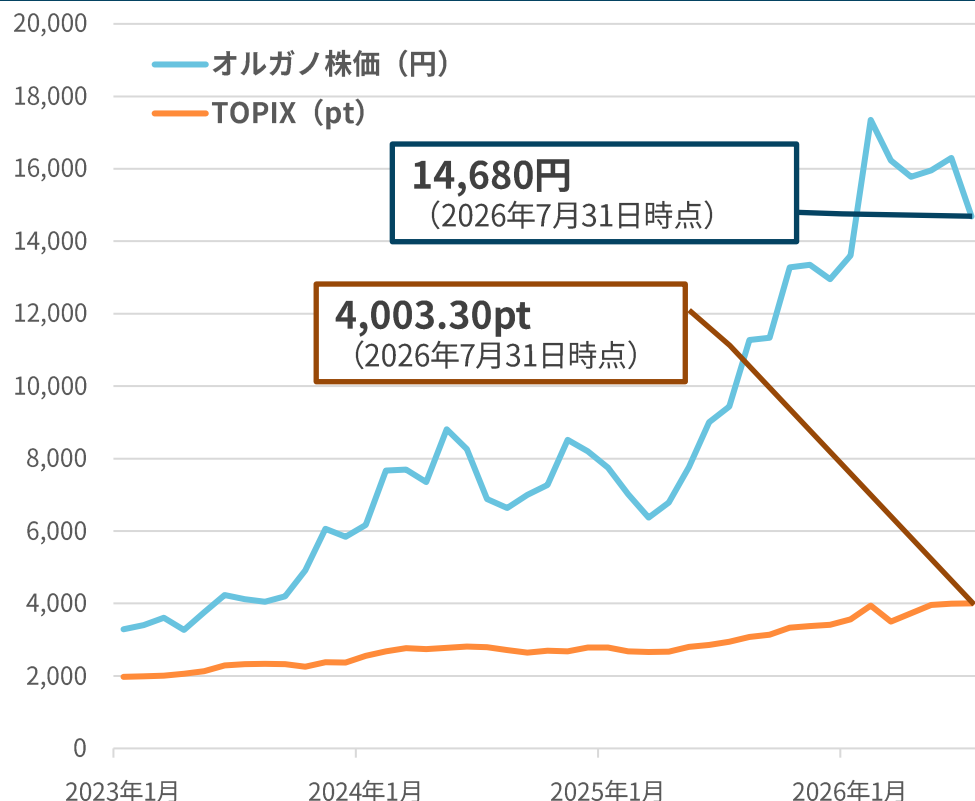


※配当金額は2022年10月1日付の株式分割後ベースで記載

オルガノ株価の動向

2026年10月1日を効力発生日として
当社普通株式**1株につき5株**の割合をもって株式分割を実施

株価の動向



一株当たりの金額

※2026年7月31日終値ベース

分割前

14,680 円

1,468,000円

分割後

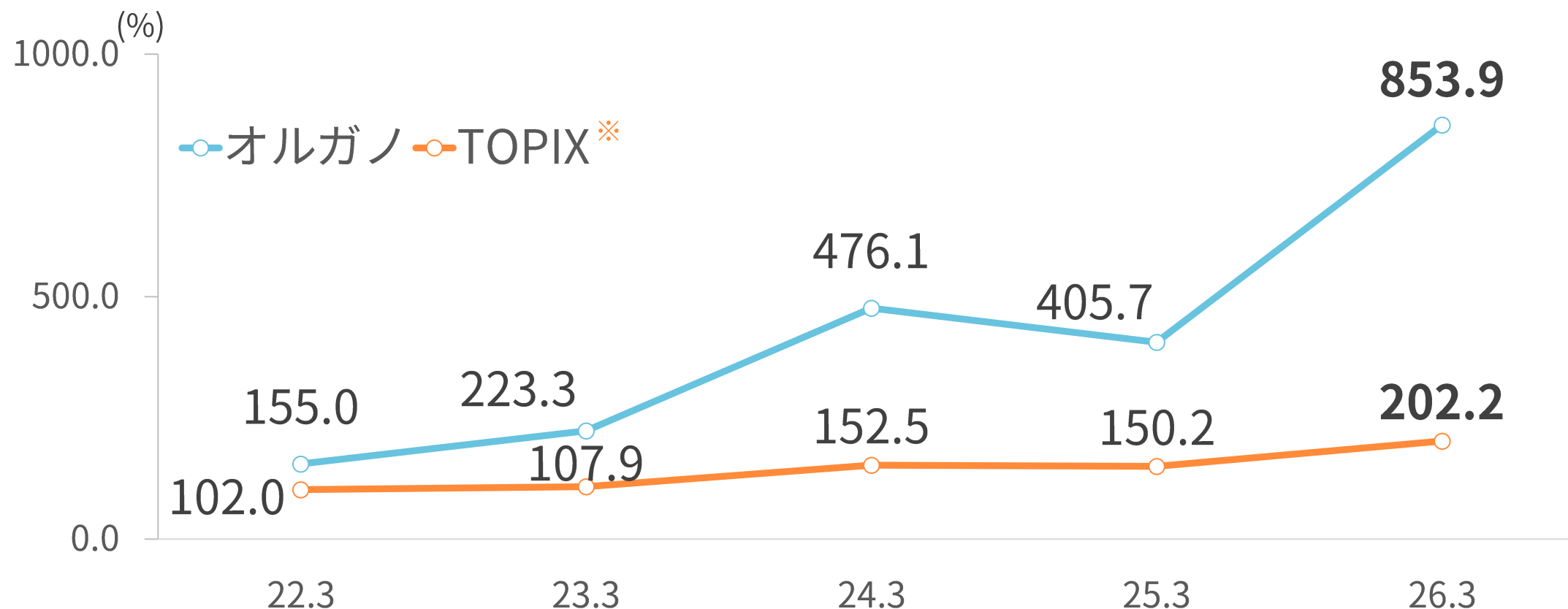
2,936 円

293,600円

オルガノのTSR(株主総利回り)推移

株価上昇・増配継続でTOPIXを大きく上回る利回りを達成

(2022年10月の株式4分割の影響を考慮し算定)



目 次

- 1．会社概要
- 2．オルガノの強みと事業展開
- 3．中長期経営計画について
- 4．株価の動向と株主還元の考え方
- 5．ご参考資料

オルガノの技術

各種技術を組み合わせたシステムで必要な物質を分離・精製

原水



主な水処理の技術

凝集沈殿	砂・土・藻類を沈めて分離
加圧浮上	油分などを浮かせて分離
膜ろ過	懸濁物質やウィルスなどを除去
イオン除去	塩や金属イオンなどを除去
生物処理	微生物の力で有機物を浄化
薬品処理	水質や処理速度をコントロール

処理水



回収物



廃棄物



原水は
「水＋物質」



各種技術を組み合わせて
最適なシステムを構築

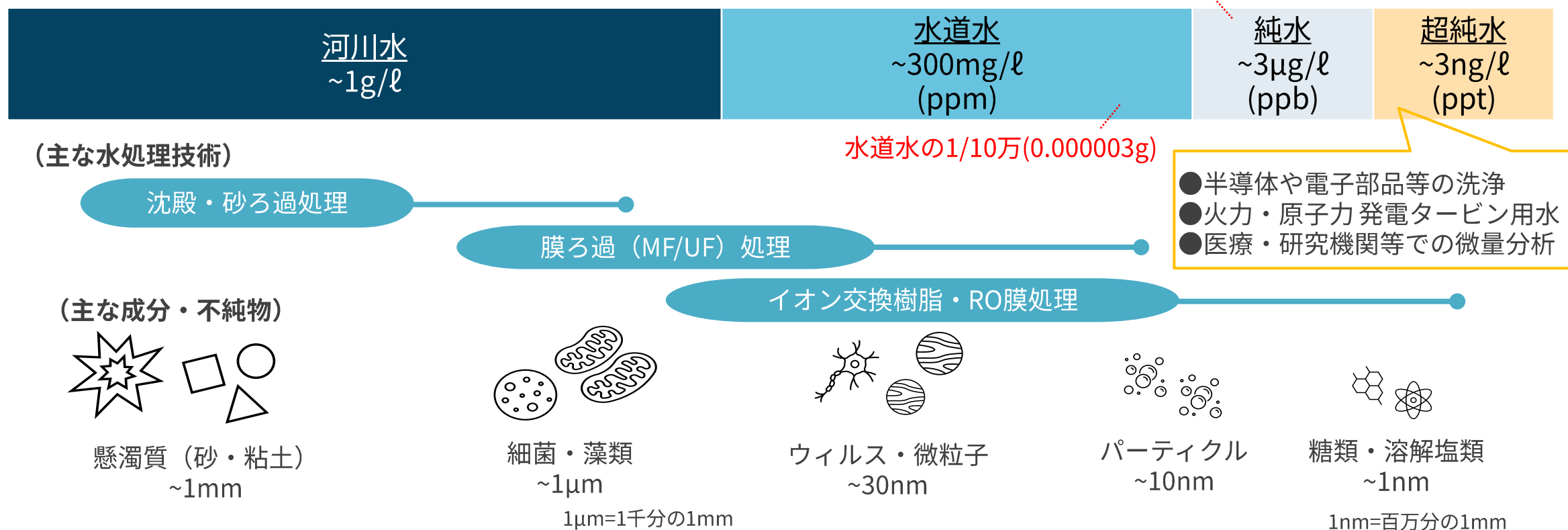


処理水や
回収物を利用

純水・超純水とは

水中の成分・不純物を極限まで除去することで、
製品の歩留まり・品質向上、設備の安定運転などに貢献

■1ℓ当たりの成分・不純物量比較



大株主の状況・株主構成

大株主（上位10名）

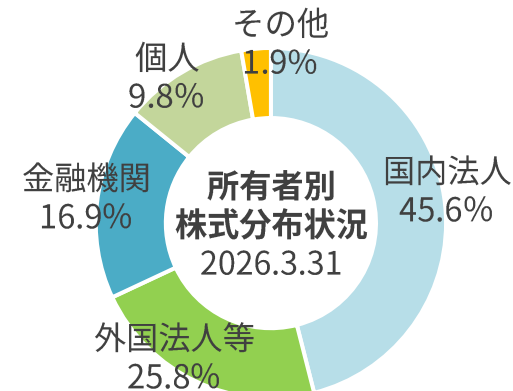
（2026年3月31日現在）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
東ソー（株）	20,379	44.28
日本マスタートラスト信託銀行（株）（信託口）	4,592	9.98
（株）日本カストディ銀行（信託口）	1,755	3.81
KBC BANK NV – UCITS CLIENTS NON TREATY	1,111	2.42
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	732	1.59
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NON TREATY CLIENTS ACCOUNT	717	1.56
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	643	1.40
（株）みずほ銀行	464	1.01
RBC IST 15 PCT LENDING ACCOUNT - CLIENT ACCOUNT	371	0.81
JP MORGAN CHASE BANK 385781	368	0.80

※持株比率は自己株式(339千株)を控除して計算

株主構成

- ・発行可能株式総数 101,568千株
- ・発行済株式総数 46,359千株
（自己株式 339千株を含む）
- ・株主数 12,177名



●親会社の状況

当社の親会社である東ソー（株）とは1955年に資本参加を受け入れて以来の関係にあります。当社と東ソーとの営業取引関係については、一部原材料の仕入や水処理設備・薬品等の販売取引がありますが、取引の規模は小さく、両者が扱っている製品や取引先の点でも明確な棲み分けがなされております。

当社は上場会社として事業活動や経営判断において一定の経営の独立性が確保されているものと認識しており、親会社グループと少数株主間の利益相反問題を監視・監督するため、独立社外取締役のみで構成される特別委員会を設置するとともに、2023年6月開催の第78回定時株主総会以降、取締役会に占める独立社外取締役の比率を過半数にしております。

ホームページ・IRメール配信サービスのご紹介

2026年7月1日にホームページをリニューアルいたしました。
今後も様々な情報を掲載してまいりますので、是非チェックしてみてください。

個人投資家のみなさまへ

https://www.organo.co.jp/ir/integrated_report/

IRメールニュースのご登録

<https://www.organo.co.jp/ir/mail-news/>

こちらからもアクセスできます



個人投資家の
みなさまへ



IRメールニュースの
ご登録

その他のIR情報は

オルガノ IR



とWeb検索ください





本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。